

# 倉庫立入り業者本人確認ユースケース

顔情報・有効期限付きの臨時立入証を発行し、サーバレスで高セキュリティな本人確認を実現。ハンディ端末で顔認証を行うことで、ゲート設置できない場所でも運用できます。

## お客様課題とソリューション導入効果

### 現場の課題

- ・手書きでの受付対応により、デジタル化、省人化が出来ていない
- ・立入証の使いまわしリスク（なりすまし入場）がある
- ・生体認証を導入したいが、社員以外の個人情報を保存できず導入が難しい
- ・現場の都合上、認証場所の固定や、ゲート設置が出来ない

### 導入効果

- ・デジタル化+省人化を実現し、**コスト削減**につながる
- ・顔情報・有効期限付きの立入証で**不正入場のリスクを軽減**
- ・個人情報を保管することなく、**厳密な本人確認システム**を実現
- ・警備員が持つハンディ端末やタブレットを使うことで、**ゲート設置できない場所でも本人確認**を実施できる

## 利用イメージ

### 1. 運搬者は倉庫のWebカメラ撮影、本社のオペレーターが立入許可証を発行

①Webカメラで顔写真を撮影

②本社オペレーターがQR付きの立入許可証を発行

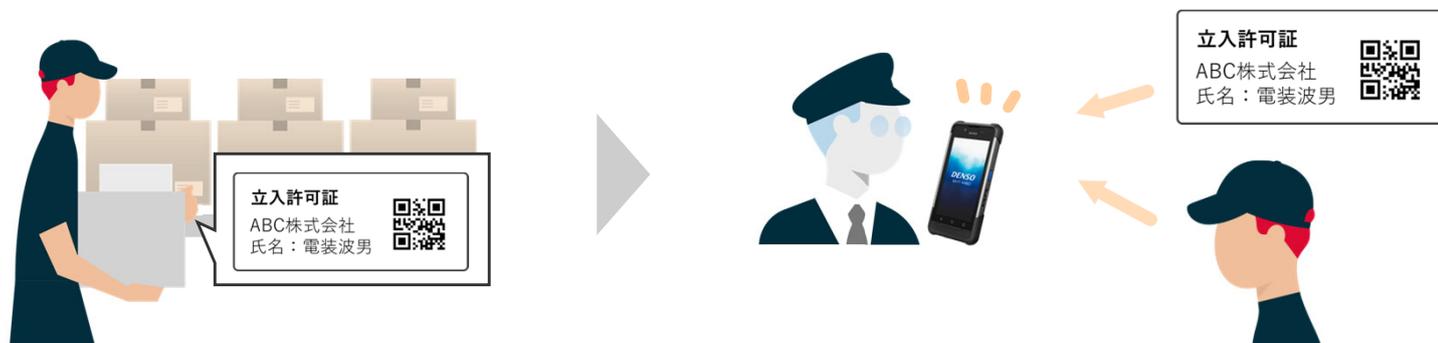
③倉庫のプリンタで立入許可証を印刷



### 2. 荷物を集荷後、確認エリアにて警備員が本人確認

①立入許可証を持参し荷物を集荷・確認エリアへ移動

②警備員がハンディ端末で本人確認



# 顔認証なりすまし防止ソリューション

「データベース不要」「ネットワーク不要」が特徴の顔認証ソリューション。  
QRコードに格納した顔の特徴量をカメラ画像と照合し、本人確認を行います。

システム内に  
個人情報を保持しない

データベース不要  
ネットワーク不要

導入が容易  
(組込みにも最適)

## 1. QRコード生成

事前に顔画像から特長量を抽出し、QRコードに変換、印刷します。



## 2. 本人認証

対象者及びQRコードを読み込み、顔認証による本人確認を実施。



## 本事例の機器構成

### ■生成



+

顔認証なりすまし  
防止ソリューション

### ■認証



+

顔認証なりすまし  
防止ソリューション

BHT-M80

※生成をAndroid端末、認証をPCでもご利用頂けます。

カスタマー  
デスク

TEL 0120-585-271

受付時間 9:00~12:00 / 13:00~17:00 (土日祝日を除く)

※携帯電話、PHSからでもご利用になれます。

2024年11月版